

公認心理師受験資格課程・カリキュラム一覧 【対象：文学部・2018年度～2022年度入学生】

公認心理師法（以下、法とする）が、2017年9月15日に施行されました。法の施行とともに、省令（文部科学省・厚生労働省共同省令：公認心理師法施行規則）が定められ、「公認心理師試験」の受験資格要件を充たすための科目等が制定されました。

以下に示す科目を大学卒業までに履修し、単位修得のうえ、かつ法令で定める所要の条件を充足した場合、「公認心理師試験」の受験資格を得ることができます。

文学部では、以下のとおりの科目を受験資格を得るために必要な科目として定めています。学部で修得すべき科目は、卒業までに単位修得する必要があることから、計画的に履修する必要があります。

省令に定める科目	本学科目名	単位	配当年次	履修要件	区分	備考
①公認心理師の職責	公認心理師の職責	2	2	必修	随意	「心理実習A・B」先修科目
②心理学概論	心理学概論A	2	1	必修	専攻	（臨床心理学科対象）
	心理学概論	2	1	必修	専攻	（臨床心理学科以外対象）
③臨床心理学概論	臨床心理学概論A	2	1	必修	専攻	
④心理学研究法	心理学研究法A	2	2	2科目必修	専攻	
	心理学研究法B	2	2		専攻	
⑤心理学統計法	心理学統計法A	2	3	必修	専攻	
⑥心理学実験	（公）心理学実験A	1	3	2科目必修	専攻	
	（公）心理学実験B	1	3		専攻	
⑦知覚・認知心理学	知覚・認知心理学	2	2	必修	専攻	
⑧学習・言語心理学	学習・言語心理学	2	3	必修	専攻	
⑨感情・人格心理学	感情・人格心理学	2	3	必修	専攻	
⑩神経・生理心理学	神経・生理心理学	2	1	必修	専攻	
⑪社会・集団・家族心理学	社会・集団・家族心理学 A	2	3	2科目必修	専攻	
	社会・集団・家族心理学 B	2	3		専攻	
⑫発達心理学	発達心理学概論	2	1	必修	専攻	
⑬障害者・障害児心理学	障害者・障害児心理学	2	2	必修	専攻	
⑭心理的アセスメント	心理的アセスメント	2	3	必修	専攻	
⑮心理学的支援法	心理学的支援法 A	2	2	必修	専攻	
⑯健康・医療心理学	健康・医療心理学	2	1	必修	専攻	
⑰福祉心理学	福祉心理学	2	2	必修	専攻	
⑱教育・学校心理学	特別支援教育方法論（教育・学校心理学）	2	2	必修	専攻	
⑲司法・犯罪心理学	司法・犯罪心理学	2	3	必修	専攻	
⑳産業・組織心理学	産業・組織心理学	2	3	必修	専攻	
㉑人体の構造と機能及び疾病	人体の構造と機能及び疾病	2	1	必修	専攻	
㉒精神疾患とその治療	精神疾患とその治療	2	3	必修	専攻	
㉓関係行政論	心理関係行政論	2	3	必修	随意	
㉔心理演習	心理演習	2	3	必修	専攻	「心理実習A・B」先修科目
㉕心理実習（80時間以上）	心理実習A	2	3	2科目必修	随意	※「心理実習A」「心理実習B」を履修にあたっては、先修要件を充足する必要があります。
	心理実習B	2	4			

※「心理実習A・B」の履修にあたって

「心理実習A」「心理実習B」の履修にあたっては、以下の履修要件を充足しておくほか、定められた実習費を納入する必要があります。

○履修条件

次の項目をすべて満たしている者。

- ① 「心理実習A・B」を履修するまでに「公認心理師の職責（2単位）」「心理演習（2単位）」の単位を修得した者。
- ② 履修登録に際しての選考に合格した者。
- ③ 履修を許可され、実習費（6セメスター分の5,000円）を納入した者。

○実習費の納入

履修登録を許可された者は、実習費として6・7・8セメスターに各5,000円、ひとりあたり合計15,000円を各セメスターに掲示等で定める期間内に納入すること。（期間等について、改めて周知します。）